

# ICEE2013に参加して

工学府先端機能システム工学専攻D2 廣瀬 健太郎



## 国際学会での発表

7月15日から18日に中国の廈門で開催された第19回ICEE2013 (The International Conference on Electrical Engineering 2013)に参加しました。以前の台湾とは違い、夏季にきたのは初めてですが、日本よりも昼夜を問わず気温、湿度共に高く、街中も雑多としていたため、気温以上に暑く感じました。今回、約200以上の論文が発表・展示されました。鳥インフルエンザの問題からか、以前の台湾の時に比べ日本人他、中国・韓国以外の国の方があまり参加していない印象を受けました。

私は Electrical Machines and Motor Drives というセッションで、人工心臓への適用を想定した磁気軸受ポンプの構造の提案とその動特性評価の結果について発表しました。

## 実感したこと

英語での発表は台湾に続いて2度目となり、前回の発表では至らなかった点(発表形式、発表内容)について、ある程度対策して臨んだ



発表時の様子

め、以前よりも私の研究内容を伝えることができたのではないかと思えます。しかし、質疑応答では一つだけ質問の内容を十分に理解できず、的確な返答ができませんでした。台湾での発表の時もそうでしたが、相手が伝えようとしていることを正確に聞くこと、捉えることができず、また、それに対して的確な返答をする、自分の意見を相手に伝える等の語学力、コミュニケーション能力不足を痛感させられました。

## 胡里山砲台

発表が終わった後、時間に余裕があったので観光スポットの一つである胡里山砲台に行きました。胡里山砲台については何も知らなかったのですが、インターネットで大体の場所と最寄りのバス停を調べてから、バス停で路線図を頼りに、1人で行きました。胡里山砲台はアヘン戦争や第2次世界大戦時の軍事的な要所跡で、前装式の古い大砲や、現存する世界最大のクルップ砲(後装式)を見ることができ、外国の文化・歴史を感じることができたので充実した観光となりました。



胡里山砲台にて  
(左)クルップ砲 (右)古い大砲群

## 謝辞

今回の学会も、明専会のサポートなしでは成功させることができなかつたと思っており、研究の視野を広げるため、また多くの人とコミュニケーションを取る機会を、学生に奨励していただき感謝しています。ありがとうございます。また、論文執筆、発表練習等に関してご指導いただいた小森教授をはじめ、指導教員先生方に厚く御礼申し上げます。